

百日紅の花が咲き始めました。私にとっての「真夏」は蟬の声であり、もくもくと上昇する入道雲であり、スイカであり、ひまわりであり、そして百日紅なのです。えっ、何と読むのか、ですか? 「サルスベリ」と読みます。そのまま「ハクジツコウ」と読んでも間違いではありません。百日間も咲き続けるかどうかは別として、7月から9月にかけて咲く花期の長い落葉樹です。よく見かけるのは紅色系の花ですが、淡紫色や白色もあります。白色の花では百日白と書いて「ハクジツハク」とも言いますが、やはり「サルスベリ」と読みます。ややこしいですね。幹の肥大成長に伴って古い樹皮のコルク層が剥がれ落ち、ツルツルした樹皮が表面に表れてきます。猿が登ろうとしても滑ってしまうといういわれを持つ木です。編集後記というよりも、サルスベリの解説になってしまいました。

さて、今月の特集ではICFを取り上げてみました。ICFの誕生から8年が経過しましたが、わが国の理学療法界にあつてはまだまだ定着したとは言えない状況にあります。きっと何らかの問題があるのでしょう。それはICF自体に問題があるのかもしれませんが、私たち自身にあるのかもしれませんが、理学療法士がそれまでのICIDHによる障害ということばに慣れ親しんでいたというのも大きな原因であろうと思います。そして、ICFの意図していることをよく理解できていないことも事実でしょう。提案されている膨大なコードや曖昧な評価基準も多忙な臨床現場にはあまり歓迎されていないようです。

真夏に紅い花を誇らしげに咲かせているサルスベリの健康状態は極めて良好ですが、コルク層の樹皮が剥がれ落ちていく幹を見た人は病氣だ、異常だと思うかもしれません。ツルツルしたその幹こそが個性ですし、他の樹木では真似のできない良さなのです。真夏という暑い環境があるからこそ映えるあの紅い花、北海道にはあまり似合わない樹木です。コルク層が剥がれた幹ではサルスベリは寒さで風邪をひいてしまいます。

サルスベリの花ことばは敬愛、不用意、雄弁だそうです。ICFの根底には、個としての人間の尊厳や自己決定権について強い問いかけがあります。どのような人間であっても尊重されなければなりません。ICIDHで用いていたhandicapという差別用語を不用意に用いることは慎むべきです。猿は滑り落ちても、理学療法士は対象者が社会参加できるようにしっかりと登らなければならないのです。変なたとえになりましたが、暑いこの夏、サルスベリを見ながらICFについて今一度考えてみませんか。

本号では奈良勲氏の特別寄稿を掲載しました。プロフェッションとしてのコミュニケーションについて正に雄弁をふるっています。話しことばは音でしかなく、書いたことばは形でしかありません。それをどう受け取るかは相手次第なのです。氏のメッセージをあなたはどのように受け取りましたか?

(吉尾雅春)

理学療法ジャーナル

(第43巻 第8号)

2009年8月15日発行(毎月1回15日発行)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

電話 本誌編集室直通(03)3817-5704

定価 1,785 円(本体 1,700 円+税 5%)

2009 年 年 ぎ め 予 約 購 読 料 20,880 円
・電子ジャーナル閲覧オプション付
27,200 円

(全 12 号、配送料弊社負担)

E-mail: ptj@igaku-shoin. co. jp

Web http://www. igaku-shoin. co. jp/mag/ptj/

(担当: 松田・吉永・山崎)

販売部直通(03)3817-5659・5660

広告室直通(03)3817-5696

ファクシミリ(03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三 報 社 印 刷(株) ☎(03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎(03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有しています。

・ JCOPY <(株)出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

●編集顧問●

安 藤 徳 彦
上 田 敏
大 川 弥 生
奈 良 勲
福 屋 靖 子

(五十音順、以下同じ)

●編集委員●

網 本 和
内 山 靖
金 谷 さとみ
高 橋 哲 也
高 橋 正 明
鶴 見 隆 正
永 富 史 子
横 田 一 彦
吉 尾 雅 春

●編集同人●

伊 藤 俊 一
伊 藤 義 広
伊 藤 橋 光
今 川 忠 男
上 田 陽 之
大 場 みゆき
大 峯 三 郎
岡 西 哲 夫
岡 本 慎 哉
小 塚 直 樹
日 下 隆 一
工 藤 俊 輔
酒 井 桂 太
佐々木 伸 一
佐 藤 秀 一
関 屋 口 昇
高 口 光 子
富 樫 誠 二
富 田 昌 夫
長 澤 弘
長 野 由紀江
中 村 春 基
丹 羽 義 明
濱 出 茂 治
濱 酒 伸 彦
福 井 勉
福 田 恵美子
二 木 淑 子
星 文 彦
前 田 哲 男
牧 田 光 代
丸 田 和 夫
丸 山 仁 司
諸 橋 勇
山 田 英 司
横 山 有 里
渡 辺 典 子